



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

REACH OUT...

手をさし伸べよう...

R.I 会長 クレム・レスーフ

第 18 回 例会 1978 年 10 月 26 日 (木) 晴 第24号

出席報告

出席者数	定員数	出席率	出席率
25 名	20 名	95.2%	100%
中西			

矢野会長テーマ 友情の輪をひろげよう

司会 長谷川幹事

ゲスト

片岡みどり女史, 星 特別代表

ビジター

小山計玄君 (伊勢原), 山本忠夫君 (横浜瀬谷), 吉村茂君 (座間), 永野清治君, 安藤忠夫君, 土屋善太郎君, 中里直己君, 吉利正勝君, 真鍋藤正君, 小林和世君, 重田誠一君,

会長報告

長谷川幹事代行

1) 去る10月22日の横浜田園ロータリークラブの認証状伝達式に多数の方々のご参加を有難うございました。なお、当クラブの伊藤英夫会員が登録第一号で表彰されました、たいへんご苦労様でした。

2) 手紙の紹介をいたします。サンベルナルド, カンポ市, 北ロータリークラブ, 国際奉仕委員長, 二木秀人氏より, 当クラブ会長あて次のような手紙をいただきました。

このたび新クラブとしてご出発なさいましたことを心からおよろこび申し上げます。

私どものクラブは、サンパウロ市から南へ20キロの地点、かつての移民の上陸したサントス港に向う途中にあります。会員は現在25名ですが、これを国籍別にみますと、7, 8カ国に分れています。

当クラブは創立21年になりますが、小さなクラブのこと、目立つ活動はできませんので地域社会に奉仕することにつとめています。会長はアブロン, マルジッキと申します。

私は、当国に46年在住します。会員としては20年になり、只今国際奉仕委員長をつとめております。

貴会、今后のご発展を祈り、ご交誼の程ねがい上げます。

1978年10月13日

大和中ロータリークラブ

会長 矢野久元殿

3) 第6分区代理より, 研究グループ交換視察団

本日のプログラム	(10月29日)
第一回 家族会	於 箱根
次週予定	(11月9日)
イニシエイションスピーチ	佐藤君, 大高君

- 1. 真実かどうか
- 2. みんなに公平か

- 3. 好意と友情を深めるか
- 4. みんなのためになるかどうか

事務所 : 大和中央1-5-40
及び 大和市商工会館内
例会場 電話0462(63)7926

例会日 : 毎週木曜日12時30分より
会長 : 矢野久元 副会長 : 蜂屋良平
幹事 : 長谷川清一 会報委員 : 土屋・郡司

メンバーの紹介のプリントが届きました。回覧いたします。

幹事報告

- 1) 10月23日(月) 蜂屋副会長より退院しましたとの連絡をいただきました。今月一杯休ませていただき、11月から出席いたしますとのことでした。会員の皆様には大変ご迷惑をお掛けしましたがよろしくお伝え下さいとのことでした。
- 2) 本日午後6時30分よりクラブ協議会を開催いたします。ご出席とご協力をお願いします。詳細はクラブ会報23号1頁目をご覧ください。
- 3) チャーターナイト会場の下見をいたしました。経過はお手許のクラブ会報23号3頁をご参照下さい。
- 4) 12月1日(金) 午後6時より小杉会館に於て開催されます三クラブ合同例会には皆様のご出席をお願いします。なお、会費は、会員が7,000円 家族は5,000円です。
- 5) 去る10月22日、横浜田園ロータリークラブの認証状伝達式の会場で、川崎百合ヶ丘ロータリークラブからバナーをいただきました。回覧いたします。
- 6) ロータリー名言カレンダーの注文案内がきております。一部1,000円です。ご購入下さるようご案内します。見本を回覧します。
- 7) クラブ会報に原稿をお寄せ下さい。私達の会報を私達の協力で作しましょう。

委員会報告

ロータリー財団委員会 淡谷委員長

○本日お手元に資料を差し上げましたが、当クラブは発足して間もありませんので、全員で目標額を達成することを考えてみましたのでご検討の上、ご協力下さい。

青少年奉仕委員会 須藤委員長

○来る10月30日(月)午後7時より、大和地域医療センターに於きまして、大和R.A.C.の5周年記念式典が行なわれます。当クラブよりのご出席をお願いします。

○毎月第1, 第3, 第5月(日)夜7時より当会館にてR.A.C.の例会が行なわれておりますので、当クラブよりぜひご出席をお願いします。

親睦活動委員会 猪熊委員長

○29日の家族会は皆様のご協力によりまして、参加人員が40名ほどになりました。当日のスケジュール等詳細は先週お渡しした資料をご覧ください。
○今日は次の方々のお祝いがございます。

お誕生日 袴田和雄君 (10月30日)

御夫人お誕生日 須藤正道君一慶子夫人

(10月30日)

卓話

「奉仕から得たもの」

ゲストスピーカー 片岡みどり女史

(身障友の会理事長)

紹介：星 特別代表

片岡先生には昨年R.A.C.の年次大会の時、記念講演をしていただきました。若い人達は非常に感激をしておりました。近々藤沢R.C.のR.A.C.で、先生のご協力で身障者の方々のダンスパーティーを計画しております。本日は先生のこれまでのご活動を通して「奉仕から得たもの」と題してお話を伺います。

私が身障者の友達を持つようになったのは、今から13年前です。私はNHK放送劇団の第2期生として、司会の仕事をしております。宮様のお出になる会の司会をやっておりましたが福祉の会や老人の会が多く、身障者の友達を持つようになりました。

目の不自由な方の為のリーディングサービスを15年もやっておりますが、身障者の方々と直接ふれ合うようになったのは、身障友の会をつくってからが始まりです。体の不自由な方に対して多くの人々は「気の毒だ」と思われています。私もそうでした。かれらは毎日毎日親切にされていることを重圧にさえ思うことがあります。例えば両手に荷物を持った人がドアの前に立った時、ドアを開けてあげる親切、これは当り前のことですね。

両手の無い方の場合も同じです。当り前の親切、これが毎日毎日くり返されている。ありがとうを沢山言う人生を送っている。しかし私はこう思います。「ありがとうと言う事のよろこびより、ありがとうと言われる事のよろこびの方が何倍も大きい」と。私は身障友の会を「身障のある人も無い人も共にボランティア活動を通して自分を高める会である」と考え、やっています。

私は毎年発表会を開いています。ある時「私のうれしい事」を10人程の人達に発表して貰うプランを立てました。私のところに脳性小児マヒの女の子で、本のページをめくるのに1頁に30分くらいかけないとめくれない程の重症身心障害者が居ります。その彼女に「あなたのうれしい事はなあに？」とたずねましたら、彼女は言語障害がひどく一生懸命喋ろうとするのですが仲々言葉が出てこない。長い時間私は待ちました。そして何かを言ったのですが私には分かりませんでした。彼女は「私の話を最後まで聞いてくれることが一番うれしい」と言ったそうです。私は、もし私が彼女が喋ろうとしている途中でできくことをやめたとしたら、彼女に大変なショックを与えていたであろう事を考えほっとすると同時に発表会では彼女に話してもらおうと考えました。

彼女は断り続けましたが、「あなた自身の為だけじゃなく、他の身障者の人の為にも大きな仕事だから」と説得し、出て貰うことを約束したのです。

当日舞台の上で彼女は非常に緊張して、案の定仲々言葉が出て来ません。時間がたつにつれ場内の人々の視線が私に集中し、それもだんだん刺す様な視線に変わって来ました。私もとうとう決心して止めようかと思った時、彼女は声を出し始め、そして「私のうれしい事は、私の話を最後まで聞いてくれる事です」と。喋り終って場内は一瞬シーンとなりました。そして次の瞬間ものすごい拍手が起りました。私は司会者として、彼女の何倍もの言葉を使って話しているがこれまでこれだけの拍手をいたゞけたらどうか、これからもいたゞけるだろうかと考えました。話すことは何か、を彼女から教わりました。沢山の奉仕から得たものがありますが今日はその一例をお話しました。

スマイルBOX

座間R.C. 吉村会員 メークアップにおじゃましました、よろしく。

大和R.C. 永野会員 皆様、御きげん如何ですか
おうかゞい申し上げます。

大和R.C. 土屋善会員 今日もお世話になります。

大和R.C. 中里会員 しばらく振りで、御世話様
になります。

大和R.C. 吉利会員 久しぶり、お邪魔いたします。
どうぞよろしく、お願いします。

大和R.C. 真鍋会員 何時もお世話になります。

大和R.C. 小林和会員 ひさしぶりでおじゃま
します。

大和R.C. 重田会員 会場は「なじみ」ですが、貴
クラブへは初めてお伺い致しましたので。

上田会員 ヤングミセスの雑誌(主婦と生活社)
アルル11月号に「乳児のカゼ」と題して
投稿しました。少しばかり原稿料が入り
ましたので……。

伊藤会員 先日、横浜田園のチャーターナイトに
て、登録第一号とは? 実際は時間を間
違えてました。記念品を戴きましたので。

土屋会員 去る10月23日付朝日新聞に紹介記事が
載りました。やっとこゝまで来たという
よろこびです。24日には特別に鄧小平副
首相一行のレセプションにも参加出来ま
したので……。

藤田会員 似顔と云い、内容と云い、少し良く出
来て居るようで有難う御座居ます。

北砂, 寺田, 伊藤, 辻, 長谷川, 土屋, 郡司会員
日中平和友好条約批准を祝って

小菅会員 イニシエーションスピーチを会報に上
手にまとめていたゞきましたので。

袴田会員 誕生日を祝って戴き有難うございます。
益々張り切って頑張る積りです。よろし
く御願います。

須藤会員 御夫人誕生日

佐藤会員 結婚記念日

Charter Member's Profile



大 高 会 員

ロータリーには職業奉仕部門がありますが、この大程職業奉仕(?)をされて来られた方はいないでしょう。大高安男，昭和4年10月生，49才，進栄建設代表取締役その人であります。

横浜田園R.C.のチャーターナイト翌日，お忙しい中，わざわざご来社頂きお話を伺いました。

—早速ですが略歴からお聞かせ願えませんか？

「私は次城県久慈郡の出身で。国鉄職員から予科練にゆき，終戦後鉄道学校へ入りました。

卒業後，法政，明治と大学へゆき最終は東洋大学経済学部を卒業しました。」

—大学を3つも変えられた事について……？

「終戦の時，汽車の中で東大の学徒動員の人と一語になり，話をきいているうちに大学へ行く決心をしました。変わった事については別に理由はないんですが……。」

—大和へ来られたのはいつ頃ですか……？

「昭和26年です。」

—その時から今のお仕事ですか……？

「いや，私は戦後進駐軍の車輛整備から，タクシーの運転手，高校教師等々オの教程の職業をやりましてね……。昭和34年大高建設を設立し（社長は御母堂）土木事業を始め，40年に建築専門の進栄建設を設立，独立し現在に至っています。」

—さて本題に入りますがR.C.について……？

「親クラブの大和R.C.創立直後に入会を勧められました，会費を月額と年額を感じ違ひしまして，えらく高い会費で金持ちクラブだという印象で辞退しました。」

—今回入会された動機は……？

「前回お誘い下さった方がお亡りになり，今

回はその方の御子息さんにお誘い頂きました。親子二代に亘ってお誘い頂いたものですから……」

—入会されてみていかがですか？

「時間的制約があって，きついですね。」

—新会員を紀介され，ご入会しましたが……？

「人柄が申し分ないと思ひまして……。会員増強せよとのこともありまして……。—昨年横浜田園R.C.のチャーターナイトに参加されていかがでしたか……？

「第一印象は大変だなあと思ひました。親クラブの協力が何としても無ければ出来ない事です。私は当クラブの時の設営（屋外）の担当ですが，昨日のはちょっと案内が不十分だったように思ひます。これからはリハーサルしなければならぬと思ひますし，他のクラブのチャーターナイトにも出来る限り多く参加してみる必要を感じました。」

—入会されてこれまでのご感想は……？

「一番印象に残っているのは地区協議会です。非常に統制がとれていた事と出席の良い会だと……。」

—地区大会についていかがでしたか？

「厳肅な会で，他の大会とやはり違いますね。」

—プログラム委員長としてひと言……。

星特別代表にすべてやって頂いており，申し訳なく思ひます。委員会活動によりプログラムを組むことが任務なんです，現在はプログラムによって活動しているようで，新しいクラブの場合，それしかりようがないんじゃないでしょうか。」

—最後にこれからのR.C.運営について……？

「出来るだけ，かたきをなくすことを望みます。親睦を深める為に例会にしても早い時間に来るとか，終了後もすぐ帰らずに話合う時間がほしいですね。」

ご趣味は釣と山菜狩りだとおっしゃる大高さん，大和には4人しかいない“きの子の会”の会員だそうです。山できの子をみつけたら先ず大高さんに鑑定していただくから食べましょう。

（土屋会報委員）